

結成20周年
新たな大躍進
に向け出発!

月刊 動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒260-0017 千葉市中央区要町2番8号 (動力車会館)
電話 (鉄電) 千葉 2935・2939 番
(公) 043(222)7207 番
2000.5.29 No. 5141

1047名の解雇撤回に向け 夏季物販全力でやりぬこう

夏季物販の全国オルグが始まった。一〇四七名の解雇撤回・原職復帰に向けて、全力で夏季物販の取り組みをやりぬこう。

▼一〇四七名闘争の重大局面

一〇四七名の解雇撤回闘争は、今重大な決戦局面に入っている。運輸省は、3月7日、3月15日に国労を呼んで「ヒアリング」を行い、全面降伏を迫ったと伝えられている。その内容は、一〇四七名の切り捨てと、国労の全面的な路線転換Ⅱ連合化要求だ。断じて許すことはできない。

だがこれと前後して、国労の一部本部役員から、「早い時期に解決案が政府から示される。一カ月以内に臨時大会を召集する必要がある」とか、「連休あけまでに何かしら目鼻はたつ」「予備会談を終わり、いよいよ本会談に入る」などの発言が相次いでなされているのだ。

政府の屈服要求に抗議するのではなく、どんな内容の「解決案」であろうと呑んでしまおうというのである。

▼現場からは多くの意見書

こうした状況のなかで、闘争団をはじめ、各支部や全国大会代議員な

夏季手当要求提出 「3カ月」を支払え

動労総連合は、5月23日、JR東日本・貨物に夏季手当要求を提出した。要求は東日本・貨物とも3カ月、とくにJR貨物は、経営危機を理由として、超低額回答への抑えこみを画策している。要求獲得に向けて全力で闘おう。

だから、「政府権力の譲歩は皆無です。最終的に無条件降伏を突き付けているのが実情ではないかと思えます」「改革法承認路線とは一日も早く決別し、かつての闘う国労の路線に立ち返り一致団結して闘う必要がある」等、闘いを求める多くの意見書が再び本部に提出されている。

▼JR総連の専断な首切要求

一方、JR総連・革マルもいつものようにデマ・ウソを並べ、自らが国鉄労働者20万人の首切りの手先となったことを隠して、一〇四七名の解雇撤回闘争先兵となつて、政府や国会議員、会社に対し、「毅然と対応せよ」「解雇を撤回するな」と要求して歩いている。政府や国会議員、会社に首切りを要求するような者は、断じて労働組合ではない。

しかも一〇四七名の採用差別問題は、ILO(国際労働機構)ですら団結権保護を定めた国際条約に違反するもの、として日本政府に厳しく解決を求めている事件だ。JR総連・革マルは、「一〇四七名闘争が解決すれば、間違いなく自分たちも使い捨てられて組織が崩壊する」と考え、闘い圧殺に躍起となっているのだ。

▼降伏案を拒否して闘おう!

現場の組合員は、いつでも闘いに立ちあがる準備ができています。政府の全面降伏案を断固拒否し、JR総連・革マルの敵対をはね返して、今こそ闘いに立ちあがろう。

東日本の大塚新体制は、一方の手で東労組・革マルとの異常な決着体制を清算し、他方の手で一〇四七名闘争を先頭とした闘う国鉄労働運動を潰そうという意図をもった体制だ。革マル結託体制を打倒し、二〇〇〇年夏季物販を全力でやりぬこう。

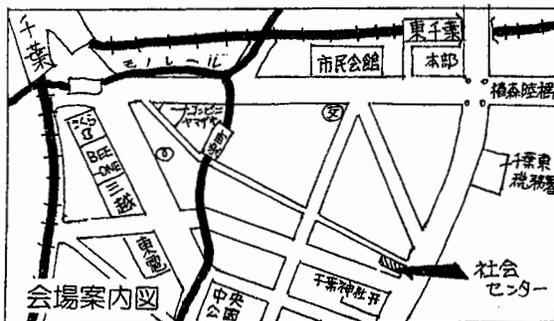
家族会第21回連続講座に集まろう!

イギリス風アフタヌーンティーを楽しみましょう
— スコーンとティラミスとサンドウィッチと紅茶 —



- ◆日時 6月11日(日) 11時~
- ◆場所 千葉市社会センター 調理室

※ 託児もあります。



6月11日(日)、家族会連続講座を開催します。
「健康で楽しく豊かな食生活」に役立つことを願ってはじめた料理教室ですが、今回はケーキづくりに挑戦です。
ケーキづくりのコツを覚え、ご家庭に手作りの優しさをひろげるとともに、家族会員どうしの交流を深め、団結をつよめていきましょう。
ぜひ、ふるってご参加ください。